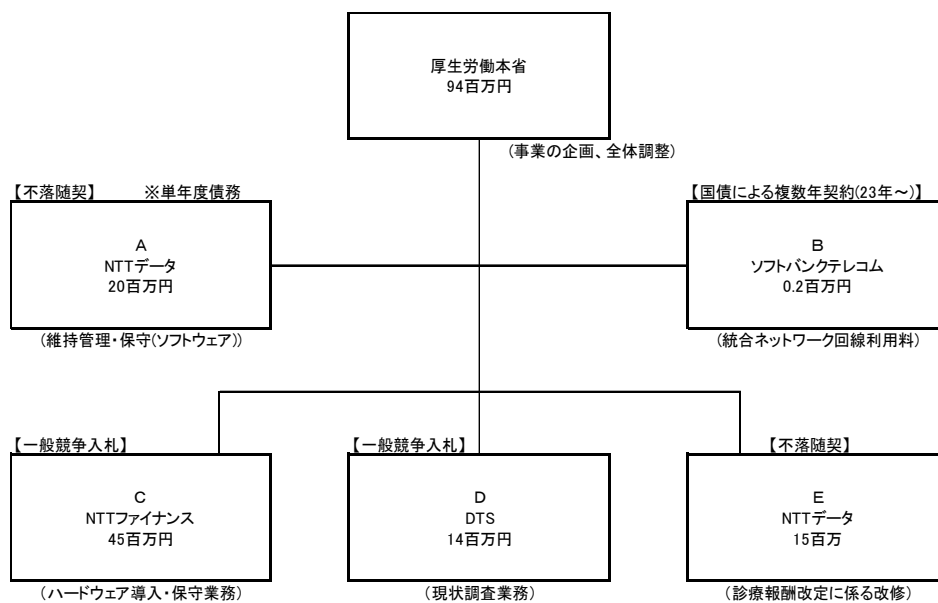


平成27年度行政事業レビューシート（厚生労働省）

事業名	保険医療機関等管理システムに要する経費			担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始年度	平成20年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	医療課		宮 嵯 雅 則		
会計区分	一般会計			政策・施策名	I－9－1 適正かつ、安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	－			関係する計画、 通知等	診療報酬の算定方法 (平成22年厚生労働省告示第69号)				
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報について、地方厚生(支)局等において効率的に管理する。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報について、地方厚生(支)局等において効率的に管理する。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		補正予算	320	313	103	128	676		
		前年度から繰越し	－	－	－	－	－		
		翌年度へ繰越し	－	－	－	－	－		
		予備費等	－	－	－	－	－		
		計	320	313	103	128	676		
	執行額		283	264	105	－			
	執行率(%)		88%	84%	102%	－			
	成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 － 年度
－		－	成果実績	－	－	－	－	－	
			目標値	－	－	－	－	－	
			達成度	%	－	－	－	－	
定量的な 成果目標 の設定が 困難な 場合	定量的な目標 が設定できない 理由及び定 性的な成果目 標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と24～26年度の達成状況・実績				
		保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報の効率的な管理を目的とする事業であることから、事業の性質上、定量的な成果目標(指標)を明示することは困難なため。			保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報の効率的な管理を目標とする事業であり、平成26年度末現在で224千件の保険医療機関等のデータを管理している。				
	事業の妥当性 を検証するた めの代替的な 達成目標及び 実績	代替目標	代替指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 － 年度
		保険医療機関等のデータベース構築を間接的の目標とする。 平成26年度末現在で、224千件の保険医療機関等のデータを管理。	得られたデータを有効に活用することとする。	実績	千件	221	222	224	－
				目標値	－	－	－	－	－
		達成度	%	100%	100%	100%	－		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	保険医療機関等からの施設基準等の届出及び申請情報の効率的な管理を目的とする事業であることから、事業の性質上、定量的な成果目標(指標)を明示することは困難なため、保険医療機関等のデータを間接的の指標とする。 平成26年度末現在で、224千件の保険医療機関等のデータを管理。	活動実績	千件	221	222	224	－		
		当初見込み	－	－	－	－	－		
単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	単位当たりコスト＝X／Y X:「執行額」 Y:「保険医療機関等のデータ数」		単位当たり コスト	円	1,281	1,189	469	－	
			計算式	百万円／ 千件	283/221	264/222	105/224	－	
内 訳 (単位:百万円)	費 目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	維持管理(保守)費	65	65	「新しい日本のための優先課題推進枠」567 保険医療機関等から地方厚生(支)局へ提出される施設基準等の届出について、電子による届出が可能となるよう機能を装備し、職員の業務負担の軽減を図ることとするため。					
	回線利用料	0	2	また、施設基準の届出時と同様の書類の提出を求めている毎年7月1日現在の報告についても電子でできる機能を装備し、届出受理情報との相互チェックを行うことにより、保険医療機関等への診療報酬等の過払いについて迅速に是正することを可能とするため。					
	システム改修費	63	609						
	計	128	676						

事業所管部局による点検・改善						
		項 目	評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、広く国民のニーズがあり、国費を投入し、国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、国費を投入し、国が実施すべき事業である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	診療報酬制度において不可欠な地方厚生(支)局等における保険医療機関等からの届出及び申請情報の管理業務のため、優先度が高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	運用保守、工程管理支援、設計開発、ハード導入保守は一般競争入札又は企画競争である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	一般競争入札の実施によりコスト削減に努めており妥当な水準である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	個別のシステムの運用保守及びシステム改修等であり、真に必要最低限のものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	個別のシステムの運用保守及びシステム改修等であり、保険医療機関等のデータを管理することを代替目標にしており、効率的に管理できている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	個別のシステムの運用保守及びシステム改修等であり、十分に活用されている。		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	保険局医療課の他、全国の地方厚生(支)局及び都道府県事務所の職員が本システムを利用するため、その運用のための維持管理及び保守業務に係る経費負担を医療課と地方課で適切に分担している。		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
大臣官房・地方課	282	保険医療機関等管理システム				
点検・改善結果	点検結果	平成26年度は、システム更改(25年7月)が完了したことにより、予算額を大幅に縮小したが、これは更改にかかる費用が26年度以降は不要になったことによる縮小であるため、特段の問題はないと考える。				
	改善の方向性	今後も引き続き適正な予算の執行と不要の縮減に努める。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の一部改善の	一部で不随契や1社入札となっていることから、競争性確保のため、改善方法等を検討すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	執行に当たっては、一般競争入札における予定価格の見直しを検討するなど、競争性確保のため、引き続き努めることとする。					
備考						
統合ネットワーク回線使用料について、国債による複数年契約(23年～)						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	286	平成23年度	256	平成24年度	225	
平成25年度	258	平成26年度	270			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

A.NTTデータ			E.NTTデータ		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
システム運用 保守費	システムに係る維持管理・保守(ソフトウェア)	20	システム改修 費	診療報酬改定に係る改修	15
計		20	計		15
B.ソフトバンクテレコム			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
システム通信 料	統合ネットワーク回線利用料	0.2			
計		0.2	計		0
C.NTTファイナンス			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
システムハード 運用保守	システムに係る維持管理・保守(ハードウェア)	45			
計		45	計		0
D.DTS			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
新機能構築現 状調査	新機能構築のための現状調査	14			
計		14	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータ	維持管理・保守(ソフトウェア)	20	1	100%
2					
3					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ソフトバンクテレコム	統合ネットワーク回線利用料(国庫債務)	0.2	2	66.1%
2					
3					

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータ	維持管理・保守(ハードウェア)	45	1	99.3%
2					
3					

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	DTS	新機能構築のための現状調査	14	3	61.5%
2					
3					

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータ	診療報酬改定に係る改修	15	1	100%
2					
3					

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					

G

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					

H

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					